

## 議長ティータイム

日時：令和4年12月28日（水）午後4時～

場所：議長執務室

---

### 1 今定例会を振り返って

（赤嶺議長）

皆さん、改めまして今日はお越しいただきありがとうございます。

11月定例会、今資料、お手元にあると思うんですけども、補正予算について、今定例会においては、第5次補正予算として電力・ガス・食料品等価格物価高騰対策や新型コロナウイルス感染症対策を含めた220億6638万円、第6次補正予算として、国の総合経済対策関連事業費等について約134億202万円が可決、成立いたしました。

今期定例会までに、第6次の補正予算を可決・成立させ、令和4年度当初予算額の約8606億円から、改予算額が9447億円となりました。

今年を振り返っての部分もそのまま続けてさせていただきますと、まず令和4年度4回の定例会と3回の委員会を開催しております。

2月のロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に対しては、「ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対し、早期停戦、撤退を求める意見書・決議」をいち早く決議し、沖縄の平和の願いを世界に発信。7月には「ロシア連邦の軍事侵攻により被害を受けているウクライナの支援に関する意見書」を決議し、ウクライナ避難民等へ寄り添う姿勢と決意を示しました。

さらに、復帰50周年の大きな節目の年ということで、県議会においては「沖縄の諸課題を解決し、真に平和で豊かな沖縄県を目指す本土復帰50周年に関する意見書」及び、「同決議」を全会一致で可決いたしております。同意見書については5月に岸田首相へ直接手交するとともに、全閣僚宛に送付しました。あわせて、6月にはこれまで要請に赴いたことがなかった省庁も含め、各担当大臣へ議員団による直接要請を行ったことで、沖縄の決意を強く発信できたと思っております。

6月定例会の閉会日の7月15日付で、仲田弘毅副議長が副議長職を退任。即日選挙により照屋守之議員が第22第副議長に選出されております。

7月にはコロナ禍以降約3年ぶりとなる議員海外派遣へハワイに行っていました。直接の交流が途絶えていた県人会から、大歓迎を受ける一方で、また「第7回世界のウチナーンチュ大会」への参加の呼びかけ、大会の海外参加

者の確保に貢献できたのではないかと考えております。

さらにデービッド・イゲ知事にも直接参加要請をすることで、大会への家族ぐるみでの参加する旨の返事を頂いて、さらには県議会本会議場でのスピーチに繋がったと考えております。

10月の「美ら島沖縄文化祭 2022」の開会式においては、天皇皇后両陛下が即位後初の沖縄訪問と併せて御出席。その際には前日から私と玉城知事はずっと同席で天皇皇后に随従というかたちで公務をさせていただきました。宿泊を伴う地方訪問は、3年ぶりということで、両陛下の温かいお言葉やお心遣いは多くの県民にとって大きな喜びや励ましとなったと考えております。

次に、「第7回世界のウチナーンチュ大会」の際に来沖した、先ほど話した、デービッド・Y・イゲハワイ州知事をお招きし、本会議場でスピーチをいただきました。世界のウチナーンチュ大会の幅を広げるとともに、沖縄とハワイ、世界のウチナーンチュにとって大変意義深いものになったと考えております。

今年は沖縄振興特別措置法の改正・施行に伴い、新たな沖縄振興計画による「新・沖縄 21世紀ビジョン基本計画」が策定され、令和4年度から令和13年度までの10年間の沖縄振興がスタートしました。県議会においても今後10年の人口や現下の子供の貧困問題、原油高や円安電気・ガス・食料品等の物価高騰、立ち遅れる観光産業の再興など、様々な問題を活発に審議をしたということでございます。

政府の令和5年度の沖縄関係予算は、前年度当初比5億円減となる2679億円で閣議決定しました。ハード交付金は、平成27年度は県全体で811億円であったのに対し、令和5年度は368億円にとどまるものであり、公共インフラの整備・保全のためにも、総額のさらなる確保が求められると考えております。

10月の沖縄県議会議員補欠選挙においては、上原快佐議員が当選し、与野党の構成は変わらずも議会はなお拮抗した状況であり、今後も議員各位がまた様々な活発な議論をすることは今後沖縄県の発展のためには望ましいと考えております。

私のほうからは以上となります。あとは皆さんから御質問があればお願いします。

(記者)

議長、自衛隊の拡張、増強、どのように見てらっしゃいますか。

(議長)

与那国や石垣の市長たちと会うと、地元住民の方々にもいろいろな思いがあるのかもしれないですけど、あちらはあちらでやはり、尖閣諸島の問題で中

国が入ってくるのでピリピリしてはいるんですね。本島にいる私たちとはまた違った感じがあると思います。なので、この自衛隊拡張で余計に狙われるという意見も確かにありはしますが、でも中国のやり方、香港を見ているので、自分の周りは、ある程度はやらないといけないのでないかという人はいるので、まずは、特に沖縄に関しては、離島の皆さんの御意向をちゃんと聞いたほうがいいのではないかと思います。

どうもありがとうございました。また来年もよろしく申し上げます。